

～埼玉県・飯能市・西武鉄道の3者による協働事業～
奥武蔵自然歩道とその周辺整備を実施
～「彩の国みどりの基金」を活用しました～

埼玉県川越農林振興センター
飯能市
西武鉄道株式会社

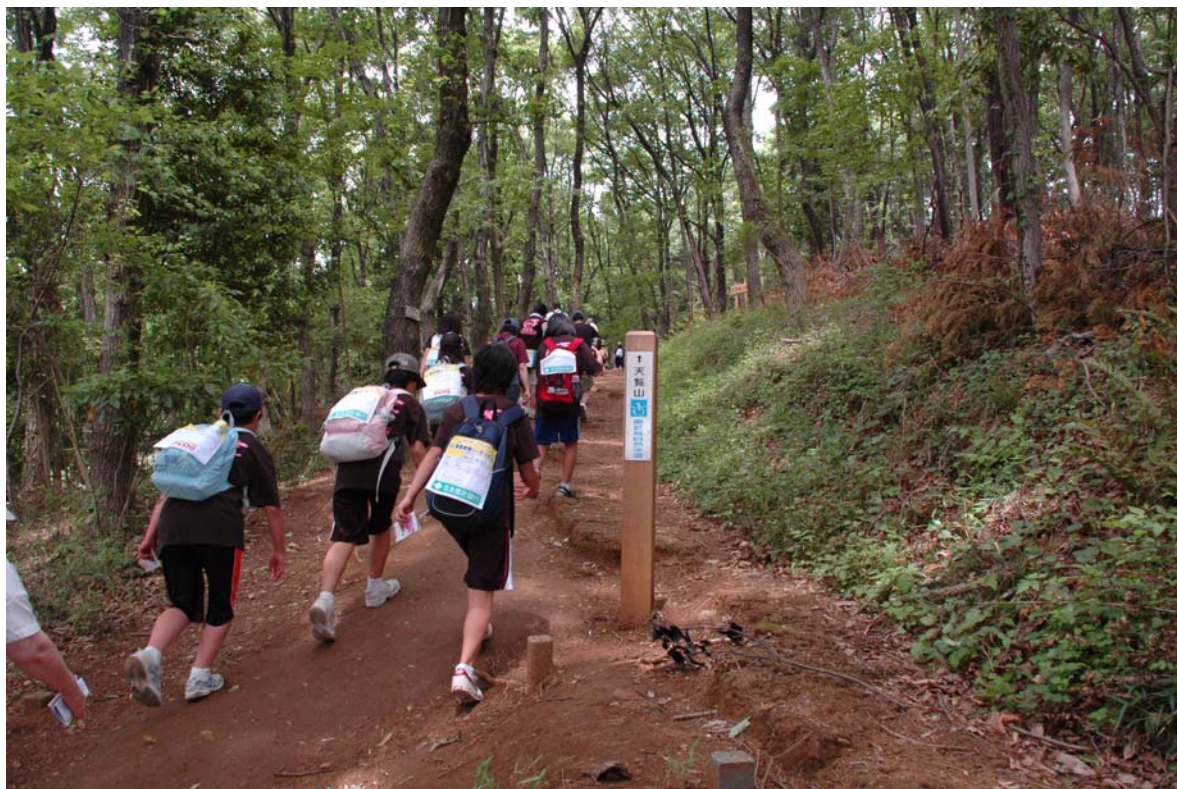
埼玉県川越農林振興センター（所長：坂 芳則）、飯能市（市長：沢辺滯彦）、西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）は、協力して奥武蔵自然歩道（注1）とその周辺で間伐や下草刈り、ハイキング道の補修などの森林整備を行いました。暗く見通しの悪かったコース周辺の森林が明るくなり、より安全なコースとなりました。

これは、「彩の国みどりの基金」（注2）などを活用し、昨年9月から今年5月にかけて、埼玉県が針葉樹林の整備、飯能市がハイキング道の整備、西武鉄道が広葉樹林の整備を行ったものです。

奥武蔵自然歩道は天覧山を基点に高麗峠、巾着田、日和田山、鎌北湖へ抜ける奥武蔵を代表するコースで、高麗峠周辺は年間29万人の通行者のある人気コースです。

整備の結果、ハイキングのお客さまから安全で歩きやすくなったとご好評を得ております。

ぜひ、皆さまおそろいで新緑の山や峰々を眺めながら、初夏のさわやかな山歩きをお楽しみください。





＜今回整備された奥武蔵自然歩道周辺地図＞

※赤色斜線部分が今回整備した箇所です。

(注1) 奥武蔵自然歩道とは

飯能市天覧山をスタートに、日高市の高麗峠、巾着田、日和田山、高指山から毛呂山町の物見山を越え、鎌北湖まで約 11 キロのコースです。誰もが自分の足でゆっくりと歩きながら、四季を通じて美しい自然をしみじみ味わうことができるようにつくられました。新緑のスギ・ヒノキ林、武蔵野の詩情を残す雑木林と高麗川の清流、山間に広がる田園風景と史跡、平野を一望する広大な展望など変化に富んだコースで、誰でも気軽に美しい自然が探勝できます。

(注2) 「彩の国みどりの基金」とは

埼玉県では、平成 20 年度から森林の保全整備や都市部の身近な緑の保全創出などを県民参加により積極的に進め、豊かな自然環境を守り育てるため、「彩の国みどりの基金」を創設しました。

この基金は、自動車税収入見込み額の 1.5%相当額（自動車 1 台当たり約 500 円）と、県民や事業者の皆さまからの寄付金を財源として、毎年度積み立てられます。

◎お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL (04) 2996 - 2888

営業時間：平 日 9 : 00～19 : 00 土休日 9 : 00～17 : 00

※ 音声ガイダンスのご案内により操作してください。

以 上